

一般社団法人 日本医療福祉建築協会 〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館
 TEL:03-3453-9904 FAX:03-3453-7573 http://www.jiha.jp

医療福祉建築フォーラム 2014 開催案内

本協会では毎年、医療福祉建築に関する研究・計画・設計者と他分野の方々が、ともに学び、考える場として、医療福祉建築フォーラムを2日にわたり開催しています。

本年度は、協会創立60周年の節目に当たります。会員の皆様とともに歩んだ歴史を振り返る企画や、種々の講演・対談・シンポジウムを行います。また1日目の夕方には建築会館パティオにて、60周年を記念しての懇親会を催します（懇親会のみ参加も可能です）。

皆様お誘い合わせの上、ご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

記

- 会 期 2014年9月18日(木)・19日(金)
- 会 場 建築会館ホール（東京都港区芝 5-26-20）
- 主 催 一般社団法人 日本医療福祉建築協会
- 定 員 140名（定員になり次第しめきります）
- 参加費 一般：37,800円 JIHA会員・会友：21,600円(税込)
- 懇親会費 1,500円(税込) 懇親会のみのご参加も受付けます。当日受付も致しますが、なるべく事前のお申し込みをお願い致します。参加希望者多数の場合にはご参加いただけない場合がございますので、ご了承下さい。

- 申し込み
- 1) 参加申込書にご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。（HPでも申込み可 <http://www.jiha.jp>）
 - 2) 折り返し参加費を記載した受付票をFAXします。
 - 3) 受付票が届き次第、参加費をご確認の上、指定口座にお振り込み下さい。
 - 4) 入金を確認され次第、領収書と参加証をお送りします。



日本医療福祉建築協会事務局 〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館
 TEL: (03) 3453-9904 FAX: (03) 3453-7573

“医療福祉建築フォーラム&懇親会”参加申込書

日付： 2014年 月 日

一般・JIHa会員・JIHa会友（○を付して下さい）

法人名			
所在地	〒		
担当者		部署	
TEL		FAX	

参加者名	フォーラム	懇親会
	参加・不参加	参加・不参加
	参加・不参加	参加・不参加
	参加・不参加	参加・不参加

日本医療福祉建築協会 行 FAX (03) 3453-7573

医療福祉建築フォーラム 2014 プログラム

第1日 9月18日(木) 9:00 開場

9:30-9:35	会長あいさつ 上野 淳 (一般社団法人 日本医療福祉建築協会 会長)
9:35-10:35	講演：医療と建築 ～これまでの10年これからの10年～ 中山 茂樹 (千葉大学大学院 工学研究科 教授)
10:45-11:45	講演：福祉と建築 ～これまでの10年これからの10年～ 大原 一興 (横浜国立大学大学院 都市イノベーション研究院 教授)
11:45-12:45	昼食休憩
12:45-15:15	シンポジウム：医療福祉建築賞を読み解く 井部 俊子 (聖路加国際大学 学長) 鈴木 紀之 (公益財団法人 筑波メディカルセンター 事務局次長) 藤木 隆男 (藤木隆男建築研究所 代表取締役) 三浦 研 (大阪市立大学大学院 生活科学研究科 教授) 司会：今井 正次 (三重大学 名誉教授)
15:30-16:30	歴代会長鼎談：協会の10年間を振り返る 小滝 一正 (横浜国立大学 名誉教授) 長澤 泰 (工学院大学 副学長) 河口 豊 (滋慶医療科学大学院大学 医療管理科学研究科 教授) 司会：山下 哲郎 (工学院大学 建築学部 教授)
16:30-18:00	懇親会 於：建築会館パティオ

第2日 9月19日(金) 9:00 開場

9:30-10:30	講演：地域包括ケアとICT 吉野 秀朗 (杏林大学 医学部 循環器内科 教授)
10:40-11:40	対談 事業者と設計者の協働・倉敷中央病院 藤本 義秋 (財団法人倉敷中央病院 施設・環境部 部長) 辻野 純徳 (UR設計 医療福祉施設研究室)
11:40-12:40	昼食休憩
12:40-13:40	講演：2025年へのロードマップ～病床機能分化と診療報酬改定～ 武藤 正樹 (国際医療福祉大学大学院 教授)
13:50-16:30	シンポジウム：いま新たに病院の防災を考える 河合 慎介 (京都府立大学大学院 生命環境科学研究科 准教授) 土屋 伸一 (明野設備研究所 取締役執行役員) 富松 太基 (日本設計 技術センター) 野竹 宏彰 (清水建設 技術研究所 安全安心技術センター) 飯田 稔 (学校法人順天堂 大学キャンパス・ホスピタル再編事業事務局) 司会：笈 淳夫 (工学院大学 建築学部 教授)

(公社) 日本医業経営コンサルタント協会「医業経営コンサルタント」継続研修：11.0時間(予定)
建築CPD(継続能力/職能開発)情報提供制度認定プログラム(予定)

* 講師敬称略、テーマ・講師は変更されることがあります。

JIHa ユースクラブ 2014 : 6期生の参加者募集

2007年に発足したJIHa ユースクラブは、昨年度に大阪で5期目が開催され、これまでに60名の参加者がコースを修了しました。

若手・中堅会員の計画・設計スキルアップや組織の枠を越えたネットワーク作り、医療福祉建築の研究者や先輩設計者との交流、講義からの修得や他社の取り組み方にも接することができたと、これまでの参加者には好評でした。

さて、今年度は開催地を東京とし、下記のプログラムにて6期生を募集致します。若手・中堅実務者を対象とし、参加型の少人数登録制として、毎月1回土曜日に行う方針はこれまでと同様です。

なお、計画・設計系だけでなく、運営・看護系の方の参加も歓迎致します。ふるってご参加ください。

世話人一同

記

JIHa ユースクラブ 2014 : 6期生

- 参加資格** JIHa 会員、会友
* A会員・会友の法人に所属される方も参加資格がございます。
* 自薦・他薦は問いません。
- 定員** 12名程度
- 参加方法** 登録制（代理・交代出席は不可）
- 参加費** 64,800円（税込、5回通し、交流費は含みません）
- 世話人** 糸山剛（竹中工務店）、川島浩孝（共同建築設計事務所）、千種幹雄（昭和設計）、藤記真（日建設計）、松田雄二（お茶の水女子大学）～世話人は原則として毎回出席予定
- テーマ** 病院の部門配置計画探究 ～利用者・スタッフの利便性の両立という視点で～
- 企画内容** 下記の5回。施設見学先は調整中（関東及び周辺を予定）。毎回、終了後に交流会を致します。（企画は若干変更されることがあります。）
- ① **実作をプレゼンする** 10月4日(土) 13:00-17:00 [会場：共同建築設計事務所]
初回は自己紹介を兼ねてご自身のたずさわったプロジェクト（計画・設計等）を紹介して頂き、これにつき意見交換します。（プレゼン10分+質疑5分）
- ② **病院の部門間連携を深く学ぶ** 11月29日(土) 11:00-16:30 予定
病院の見学を兼ねて、現場でスタッフやコーディネーターのお話を伺いながら、病院の部門配置につき、事例を通して深く学んで頂きます。 [コーディネーター：岡本和彦氏]
- ③ **課題設計を行う・前編 ～エスキス編～**
12月6日(土) 13:00-17:00 [会場：お茶の水女子大]
4グループに分かれて、課題設計に取り組んで頂きます。まずコーディネーターによる基本構想ガイダンスを受けて頂きます。ガイダンス終了後、協力して打合せやエスキス作業を行って下さい。各グループには世話人が参加してアドバイスします。最後にコーディネーターや世話人を交え、全員で意見交換を行います。 [コーディネーター：中山茂樹氏]
- ④ **プロポーザルの審査をする** 1月10日(土) 13:00-17:00 [会場：建築会館]
グループ毎に、公募型プロポーザルの応募作品の模擬審査を行います。作品を評価する側に立ち、選評まで書いてみることで、新しい視野が開けることを期待します。 [コーディネーター：笈淳夫氏]
- ⑤ **課題設計を行う・後編 ～計画・講評編～** 2月21日(土) 9:00-17:00 [会場：日建設計]
前編でつくった基本構想に従って、午前中に基本計画をして頂きます。午後に各々計画を発表、コーディネーターや世話人を交え、全員で批評しあいます。 [コーディネーター：山下哲郎氏]

建築CPD（継続能力/職能開発）情報提供制度認定プログラム

追記 最終回に修了証を発行します。

⌘ 申し込み方法

- 1) 申し込み方法：E-mailに限ります。
- 2) 申し込みの確認：お申込み頂いたものについては順次（午前中申込み分は当日中、午後申込み分は翌日午前中に）返信を致します。返信のない場合はE-mail等にてご確認ください。
- 3) 記入事項：件名「JIHa ユースクラブ 2014 参加申込み」 ①参加者名（ふりがな）、②生年月日・年齢、②勤務先・部署、③電話番号、④E-mail アドレス、⑤〒・住所（返信先）を記載のこと。

日本医療福祉建築協会事務局 E-mail : office@jiha.sakura.ne.jp

～．

「創立60周年記念作品集～医療福祉建築賞2004～2013」発行のお知らせ

当協会では本年創立60周年の節目を迎えるにあたり、記念作品集「日本医療福祉建築協会 創立60周年記念作品集 ～医療福祉建築賞2004-2013～」を発行いたします。

過去10年の医療福祉建築賞受賞作品を1冊にまとめ、海外の方々にもご覧いただけるように日英併記の作品集となります。

販売は受注販売として、事前にお申込みいただいた方への販売となりますので、ぜひこの機会にお申し込みください。

頒 価：3,780円（税込）お申込み総数により価格が下がります。

申込締切：平成26年8月25日（月）

発行予定：平成26年9月18日（木）

申込方法：以下の記入事項を明記の上、office@jiha.sakura.ne.jpまでお申し込みください。

記入事項：メールの件名「60周年記念作品集申込み」

- ①〒・住所（送付先）
- ②法人名（個人でお申し込みの場合は不要）
- ③部署名
- ④ご担当者名（個人でお申し込みの場合はお名前）
- ⑤電話番号
- ⑥希望冊数

医療福祉建築賞 2014 募集要項

主催 一般社団法人日本医療福祉建築協会

後援 厚生労働省

一般社団法人日本医療福祉建築協会では、平成3年に厚生省の後援を得て「病院建築賞」を創設し、平成7年より名称を「医療福祉建築賞」と改めて、医療福祉建築の顕彰事業を実施しております。

賞は、近年竣工した医療・福祉施設及び保健施設のうち、応募のあったものの中から選ぶことになります。下記の要項に沿って、ふるってご応募くださるようご案内致します。

1. 趣 旨

医療福祉建築賞は優れた医療福祉建築を顕彰し、それを広く世に知らせることによって、これら施設の質の向上をはかることを目的として定めるものである。

優れた医療福祉建築とは、建築として質が高いことに加えて、利用者ならびに職員にとって快適で使い勝手がよいことを条件とする。すなわち中身と器が調和し、いづれにおいても優れていることを意味するものとする。

2. 顕 彰

「医療福祉建築賞」若干点に対して、賞状・賞牌・銘板が贈られる。また、企画、特定の部門計画、工事技術などが特に優れている応募案があった際には、選考委員会でその内容を検討し若干点に対して「医療福祉建築賞準賞」として、賞状・賞牌が贈られる。

3. 対 象

顕彰の対象となる施設は、平成23年(2011年)4月1日から平成25年(2013年)3月31日までの2年間に日本国内において新築、増改築または改修を行なった医療・福祉・保健施設ならびにその関連施設とする。

なお、上記条件に合致する限りにおいて、前回に応募し選外となった作品の応募もさしつかえない。

4. 応募資格

応募者は、当該施設の開設者または管理者、設計者のどちらでもよい。ただし、選考委員または委員の所属する組織が計画・設計・運営に関与している施設は応募できない(当該施設は委員の任期終了後に応募することができる)。

5. 選考のための提出資料

- (1) 所定の応募申込書ならびに建築概要書
- (2) 設計主旨
- (3) 図面 配置図・平面図・断面図など、大きさはA3判。
- (4) 写真 15葉程度とし、周辺環境がわかるものを含むこと。また、室内については家具・機器等が設置されていること。大きさは任意。

以上の(1)～(4)をA3判クリアファイル1冊におさめ提出のこと。なお、それらをPDF化しCD等に収めたデータを同時に提出のこと。ただし、本会誌『医療福祉建築』に作品全体が紹介されたものについては、(2)～(4)の一部について当該誌の提出をもってこれに替えることができる。この場合でも『医療福祉建築』に掲載分も含めてデータを提出のこと。

6. 応募期日

平成26年8月18日から同年8月29日まで。当日消印有効。

7. 提出先

一般社団法人 日本医療福祉建築協会

住所 〒108-0014 東京都港区芝5-26-20 建築会館

電話 03-3453-9904 FAX 03-3453-7573

8. 応募料

応募者は1作品につき64,800円(税込)を応募料として応募時に納入する。

9. 選 考

選考は、以下の委員で構成される選考委員会によって「趣旨」に沿った判断にもとづいて行なう。なお、選考過程で必要に応じて現地調査を行なう。また、必要に応じて特別委員をおくことができる。

委員長 井上由起子(日本社会事業大学

専門職大学院 教授)

委員 竹宮 健司(首都大学東京 都市環境学部 教授)

委員 竹村 和晃(戸田建設(株) 建築設計統轄部

計画設計部 医療グループ長)

委員 寺崎 仁(横浜市立大学附属市民総合医療

センター 安全管理指導者・准教授)

委員 二井 清治(㈱二井清治建築研究所 代表取締役)

委員 松岡 博(横浜南共済病院 事務部長)

委員 横井 郁子(東邦大学 看護学部 教授)

10. 公 表

選考の結果は平成27年3月末日までに応募者に通知するとともに、別途本会誌に公表する。

11. 提出資料の取扱い

応募のために提出した資料は返却する。また、本協会がこの事業の趣旨に則して提出資料を会誌に掲載、さらに図書の出版、または展示などのために用いる場合、受賞者は無償でその使用を認めることとする。なお、その際写真撮影者の記載を必要とする場合は、あらかじめ応募の際に明記する。

応募書類はwebでダウンロードできます。 <http://www.jiha.jp>

※本賞に関するお問合せはメールにてお受けします。 E-mail:office@jiha.sakura.ne.jp

